

R3 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
1	亀岡地区 中部自治会	道路関連について 矢田口拡幅の詳細設計・用地買収の現状は	国道9号矢田口交差点につきましては、こん談事項にありますとおり歩道の幅員が狭小で待機場所としてのスペースもなく歩行者等の安全が十分には確保されていない状況にあります。このことから、国土交通省により通学路の安全対策として平成29年度に事業化がなされ、横断歩道部の歩道溜りの確保など歩道拡幅整備に取り組んでいたところと聞いています。 現在の取組み状況としましては、地権者との協議が難航したこともあり、当初計画の交差点西側歩道を整備する計画から東側へ計画変更することで進めておりましたが、先般、協議が難航しておりました地権者に変化（土地売買）があるとの情報を入手したところであり、改めてこの新たな地権者へ事業協力の依頼に伺いたいと考えているところです。併せまして、関係機関協議を行うとともに土質調査や調査（変更）設計を実施いただくこととしており、用地買収につきましては、順調に進みますと令和4年度から実施する予定と聞いております。 今後、本市としましても早期に通学路の安全が確保されますよう、引き続き国土交通省と連携を図ってまいりたいと考えておりますが、事業推進には地権者の合意形成が不可欠でございますので、御理解と御協力をよろしくお願いいたします。	まちづくり推進部長	⑥その他	文書回答のとおりです。 令和3年10月より現地にて土質調査等を実施しています。 あわせて、地権者さまへ事業協力の依頼等を実施しています。

R3 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
2	亀岡地区 中部自治会	道路関連について 下矢田交差点の拡幅工事および右折 信号設置の早期実現を	国道9号下矢田交差点につきましては、国土交通省によりまして、平成30年度に事業化がなされ、これまでに現地測量調査や概略設計等が実施され、公安委員会等の関係機関との調整も行われてきたところです。今年度も引き続き、公安委員会や国道9号と交差している府道枚方亀岡線を管理します京都府等と協議を行いながら、道路詳細設計を進めていただくこととしております。 本市としまして、この交差点改良につきましては、車道の付加車線及び歩道整備が実施されることにより、国道9号の慢性的な渋滞の解消や歩行者等の安全の確保に大きく寄与するものと期待するところであり、早期完成に向け国・府とともに進めてまいりたいと考えております。 あわせて、ご要望いただいております歩道橋や地下道の設置につきましても、近隣の既設歩道橋との位置関係など道路環境や交通状況、また事業費や事業効果など検討課題は多くありますが、より安全な通学路の確保に向けまして、本市からも国へ設置検討していただくよう働きかけてまいります。	まちづくり推進部長	⑥その他	文書回答のとおりです。 3月末に地権者および地元関係者へ現在の取組状況等について、説明会を開催予定です。
3	亀岡地区 中部自治会	道路関連について 学校区変更における通学路の安全性について	通学路の安全対策につきましては、教育委員会が道路管理者や警察などの関係機関と連携して「亀岡市通学路等交通安全プログラム」を策定して取り組んでいます。 学校規模適正化に伴う校区変更に関連した通学路の安全対策につきましても、国道9号の古世口交差点及び矢田口交差点について、同プログラムに基づく関係機関による合同点検を実施し、安全対策に取り組んでいただいているところです。 下矢田交差点の歩道橋及び地下道設置につきましては、設置されますと、国道9号横断に伴う通学路の安全性が今よりも確保されるとは考えますが、歩道橋及び地下道設置には設置場所の確保や維持管理、またバリアフリー対策等の多くの課題もあると考えます。	教育部長	⑥その他	文書回答のとおりです。

R3 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
4	亀岡地区 中部自治会	道路関連について 現行工事予定と継続計画を教えてください	府道枚方亀岡線の下矢田工区(ムツミ病院から国道9号下矢田交差点までの間)につきましては、京都府により現道を幅員12mに拡幅し、両側には幅2.5mの歩道を設置する計画で事業化がなされ、平成29年度から順次築造工事が進められております。 これまでから地元枚方亀岡線建設促進協議会によりまして、地権者の合意形成等にお世話いただきましたお陰で、用地買収もあと少しであり、今年度は、用地補償および埋蔵文化財調査並びに、歩道等の築造工事を引き続き実施いただく予定です。 今後の予定としましては、今年度中にムツミ病院から市道下矢田五反田線間の西側の歩道工事については仕上げることで、令和4年度から東側の歩道工事に着手する計画であり、可能な限り早期完成に努めたいと聞いているところです。 また、市道下矢田五反田線から国道9号下矢田交差点までの間につきましては、国土交通省において事業推進されており、国道9号下矢田交差点の改良計画と合わせて実施することとしており、現在、国・府・公安委員会等における関係機関と協議中でありますことから、工事着手までには今しばらく時間を要するところですので御理解と御協力をお願いいたします。	まちづくり推進部長	⑥その他	文書回答のとおりです。
5	亀岡地区 中部自治会	道路関連について 新築家屋などの工事により、きれいな道路が切られてしまう。工事後の補修状況確認を行政としてどう考えるか	新築家屋の建設に伴う給排水の整備を行うにあたり、前面道路に埋設してある上下水道本管から引き込み等を行う必要があるため、道路舗装の切断、取り壊し、復旧を行うものです。 これにつきましては、生活するために必要不可欠なライフラインであり、道路管理者として道路占用許可申請を拒むことは出来ません。 また、全ての工事費は新築住民の負担になりますので、広範囲な舗装復旧を行わずとも出来ず、基準に準じた舗装範囲を復旧するよう指示をするしかない状況です。 美観につきましては、どうしても損なうものではあります。が、より一層復旧状況確認により美観を損なわないよう指導に努めたいと考えております。	まちづくり推進部長	①実施	文書回答のとおりです。

R3 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
6	亀岡地区 中部自治会	雑水川関連について 土砂体積と土砂流入防止のため、定期的な浚渫工事のルール化ができないか	雑水川の浚渫工事につきましては、京都府において府民協働型インフラ保全事業等によって実施されてきているところですが、本市としましても土砂堆積等が起因して家屋等が浸水する被害を地元が懸念されていることは十分理解するところです。 また、昨年には地元から京都府に対しまして、浸水被害の対応策として、緑橋より下流部において護岸に影響のない範囲で河床を一部掘り下げていただくなど、一刻も早い対応策を講じていただくよう要望書を提出されたところでもあります。 こうしたことから、本年度、京都府におきまして緑橋より下流部の暫定的な整備に係ります調査設計を実施いただけるように聞いておりますが、併せて定期的な浚渫のルール化も含めまして、京都府において集中的かつ適切な浚渫等を実施いただくよう、本市としましても強く働きかけてまいりたいと考えておりますので、引き続き、地元からも府民協働型インフラ保全事業などにより要望いただきますようお願いいたします。	まちづくり推進部長	⑥その他	文書回答のとおりです。
7	亀岡地区 中部自治会	雑水川関連について 荒塚町1丁目雑水川浚渫・樹木伐採の促進	ご要望の荒塚町1丁目地内の雑水川における浚渫及び樹木伐採につきましては、今年度の府民協働型インフラ保全事業において、地元からご提案されたことは承知しているところです。 当該案件につきましては、現在、京都府において一定審査がなされたところですが、雑草・雑木が著しく繁茂しており現状を把握することが出来ないことから、出水期明けに再度、現場状況を確認したうえで実施の判断を行うと聞いていますところですが、本市としましても、積極的に実施いただくよう働きかけてまいります。	まちづくり推進部長	⑥その他	文書回答のとおり京都府により出水期明けに再度現場状況を確認されたところ、特に堆積が著しい箇所が判明いたしました。 つきましては、現在、その土砂撤去について、発注等の準備中であると聞いております。

R3 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
8	亀岡地区 中部自治会	雑水川関連について 堆積土砂浚渫計画の立案(地元事業者 利用による大型トラック搬出作業の具現 化)	南郷池の堆積土砂につきましては、府民協働型インフラ保 全事業等により過年度から京都府によりまして一定浚渫 いただいているところです。 今後におきましても、市民の憩いの場でもある南郷池の美 観対策の観点からも、継続的な土砂浚渫が必要であると 考えます。 つきましては、引き続き定期的な浚渫を行ってもらうよう、 地元からも府民協働型インフラ保全事業などにより要望い ただくなかで本市としましても強く働きかけてまいります。 また、あわせてご要望いただいております地元業者利用 による大型トラック搬出作業の具現化につきましても、円 滑な事業実施には非常に有効であると考えますので、京 都府と協議調整いたしますが、地元の御理解御協力につ きましてもよりしくお願いいたします。	まちづくり推 進部長	⑥その他	南郷池の土砂浚渫につきましては、令和3年12月に 工事請負業者(SOIL株式会社)が決定し、地域住民の 皆様には御心配と御不便をお掛けしておりましたが、 令和4年2月中には除草及び浚渫等の現場作業が完 了いたしました。工事期間中、地域住民の皆様方には 工事車両の搬入搬出作業に必要な土地の借地等に ついて、多大な御協力をいただき誠にありがとうございます。 引き続き、本市におきましても、近隣の市道クニッテル フェルト通の道路(歩道)改良工事を現在実施してい るところであり、御迷惑をおかけしますが、御理解と御協 力のほどよろしくお願い申し上げます。
9	亀岡地区 中部自治会	雑水川関連について 春日橋の架け替え工事計画の現状と予 定について	京都府に実施願っております市道クニッテルフェルト通に 架かる春日橋の架替え工事につきましては、春日橋は人 家が近接している都市部の橋梁で、クニッテルフェルト通 の交通量も多く、橋梁だけでなくライフラインの移設や迂 回路など工事実施計画の策定等を総合的に検討する必 要があり、現在その様々な課題について、解決に向けた 立案と、関係機関との協議および調整に時間を要している 状況とお聞きしております。 春日坂交差点のコンビニエンスストアの跡地につきまして は、令和3年2月26日に京都府南丹土木事務所によりま して、本市担当課も同席のもと、コンビニエンスストアの土 地所有者と現地において、今後の事業計画等を説明し、 跡地利用等についてご意見をお伺いするなど、双方の現 状について、一定の確認をいただいたところです。 なお、春日橋の架替えのためには、周辺の他の地権者の 皆様にもご協力いただくことが不可欠であり、交差点南空 き地も含め今後は他の地権者の皆様へも同様に事業計 画の説明を行うとともに、鋭意、交渉を進めていきたいと 京都府から聞いており、本市といたしましても早期完成に 向け協力してまいりたいと考えております。	まちづくり推 進部長	⑥その他	春日橋の架け替えにつきましては、現在、京都府にお いて春日橋の構造について再検討されており、ライフ ラインの移設計画の見直しなど、これら関係機関と協 議調整を進めているところと聞いております。 また、コンビニエンスストアの跡地につきましては、本 年度、その跡地利用計画(スギ薬局)について本市に (宅地開発)協議相談があり、京都府南丹土木事務所 へも情報提供したところ、府と事業者との間でも協議 がなされ、現在、そうした協議等を経て開発行為が進 められているところです。 また、現在、工事車両や資材が置かれている当該跡 地より南西の土地(資材置き場)につきましては、府が 事業用地として一部取得された土地も含まれますが、 本市発注の市道クニッテルフェルト通道路改良工事に おいて、工事のストックヤードとして一体的に借地して いる状況であり、地域住民の皆様には何かと御不便、 御心配をお掛けしますが御理解のほどよろしくお願い いたします。

R3 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
10	亀岡地区 中部自治会	亀岡駅南区について ①駅南全地権者参画要請の現状は ②南郷公園芝生構想の進捗状況は	①について 亀岡駅南周辺地区のまちづくりにつきましては、民間事業者を主体とした最適で実現可能な整備手法の検討を行うための支援業務委託を行っており、追分町自治会と商業者の方々と組織されます「亀岡駅前開発推進協議会」と協議を行い、賑わいのあるまちづくりの整備に向け取り組んでいるところです。 ご要望にあります全地権者参画要請につきましては、協議会に商業者だけでなく、地域住民の立場として追分町自治会の関係者も加わっていただいております、様々な立場でのご意見をいただいております。 今後につきましては、具体的な整備手法が明確になった段階で、中部自治会にも状況の報告をさせていただきたいと考えているところです。 ②について 「亀岡駅南周辺地区まちなみ・まちづくり構想」の中で、南郷公園につきましては、駅南と城下町エリアを結ぶネットワーク上に位置することから、再整備を図り、より多目的に利用ができ、利用者の増加や様々な利用者に一層親しまれる空間づくりを検討することとしております。 南郷公園整備の全体計画としては、令和3年度に測量、令和4年度に実施設計、令和5年度に工事を実施することとしており、現在、測量業務委託の発注に向け準備を行っているところです。	まちづくり推進部長	①:①実施 ②:①実施	①文書回答のとおりです。 ②「亀岡駅南周辺地区まちなみ・まちづくり構想」の中で、南郷公園につきましては、駅南と城下町エリアを結ぶネットワーク上に位置することから、再整備を図り、より多目的に利用ができ、利用者の増加や様々な利用者に一層親しまれる空間づくりを検討することとしております。 南郷公園整備の全体計画としては、令和3年度に測量、令和4年度に実施設計、令和5年度に工事を実施することとしており、現在、測量業務を行っているところです。

R3 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
11	亀岡地区 中部自治会	亀岡駅南区について 駅前エントランス・駅前シンボルロード の進捗状況は	駅前エントランスおよび駅前シンボルロードの整備については、 亀岡駅南周辺地区まちなみ・まちづくり構想に沿って、亀岡駅エ ントランスエリアの整備として、今年度より駅前から城下町エリア につづく歩道のリニューアル工事、また来年度から亀岡駅から光 秀広場間のシンボルロードの整備を実施していく計画としており ます。今年度については11月初旬までには業者決定のうえ年度 末完成に向けて進める予定にしております。シンボルロード整備 となる亀岡駅から光秀広場間の整備については車道を現在の4 車線から3車線に減少させ歩道空間の拡大、また電線地中化等 を実施すべく設計および関係機関との協議を進めているところで あり、計画については地元へも近く説明させていただきます。早 期の工事完成に向けて市としても取り組んでまいりますので、関 係者の方々の事業への御協力、御理解を今後ともよろしくお願い いたします。	まちづくり推 進部長	①実施	文書回答のとおりです。
12	亀岡地区 中部自治会	亀岡駅南区について 城下町エリアにおける伝建指定、住民 合意と議会条例化が必須であろう。早 急にコンサル契約を進めて工程表を提 示し議論を進めてほしい。	令和2年3月に策定した亀岡駅南周辺地区まちなみ・まちづくり 構想における城下町エリアのまちづくりについて、昨年度につき ましては、歴史的なまちづくりの保全に向け、住民のみなさまの 意識醸成を高めていくため、地区住民を対象に、「まちづくり勉強 会」を令和2年9月と令和3年3月の2回開催いたしました。 この2回の勉強会におけるアンケートでは、「亀岡市の城下町の まちなみに魅力を感じる」、「歴史的まちなみや建造物を保存して いくべきと感じる」と回答された方が、出席者の約80%を占めてお り、城下町のまちづくりに関する意識が高いと考えられます。 今年度につきましては、「亀岡駅南周辺地区まちなみ・まちづくり 構想策定業務委託」の受託者であり、昨年度2回の「まちづくり勉 強会」でお世話になりました株式会社アプル総合計画事務所と 「令和3年度 亀岡駅南周辺地区城下町エリア 伝建地区の指定 に向けた支援業務委託」を契約締結しました。 つきましては、行政と城下町地区の住民との協働による「城下町 まちづくり検討会」において、同社の支援を受けながら、伝建地区 指定に向けて、住民の合意が得られるよう、検討を進めていきま す。	まちづくり推 進部長	①実施	文書回答のとおりです。 なお工程表につきましては、「第2回城下町まちづくり 検討会」にて委員のみなさまに提示させていただきま した。